

平成20年1月31日  
報告 溝淵正昭

## 特別企画野鳥観察会報告書

- 実施年月日 平成20年1月27日(日) 9時 - 15時 晴・曇
- 観察コース 菊水山登山口 => 石井ダム => 烏原貯水池  
(神鉄鈴蘭台駅前集合、菊水山登山口受付)
- 世話人の構成 担当 久保紘一 松本直司 日下部秀夫 溝淵正昭
- 観察テーマ 冬の野鳥観察
- 参加者 会員 18名 入門コース 1名 非会員 31名 合計 50名
- 観察結果
  1. カイツブリ 2. カワウ 3. コサギ 4. トビ 5. ハイタカ 6. ノスリ 7. ハヤブサ 8. オシドリ
  9. ヒドリガモ 10. コガモ 11. カルガモ 12. マガモ 13. ハシビロガモ 14. ホシハジロ
  15. バン 16. キジバト 17. カワセミ 18. コゲラ 19. キセキレイ 20. ハクセキレイ
  21. セグロセキレイ 22. ヒヨドリ 23. モズ 24. ルリビタキ 25. ジョウビタキ 26. シロハラ
  27. ツグミ 28. ウグイス 29. エナガ 30. シジュウカラ 31. メジロ 32. ホオジロ
  33. **アオジ** 34. カワラヒワ 35. **ベニマシコ** 36. **シメ** 37. スズメ 38. ハシブトガラス
  39. ドバト 合計 39種 (\*太字は冬鳥)

ハヤブサ => 飛翔する姿、枯木にとまった勇姿を堪能。  
ハイタカ => 何度もわたってハイタカとハシブトガラスのバトルを観察。  
ノスリ => ゆったりと飛翔する勇姿を堪能。  
オシドリ => 石井ダムで観察。  
コサギ・バン・ベニマシコ => 去年は観察出来なかったが、今年観察出来た種。
- 備考
  - a. 神鉄鈴蘭台駅前集合、菊水山登山口受付、コース概要、トイレ場所、スケジュールなどを説明。
  - b. 駅前、登山口までの途中で「六甲山自然案内人の会」の表示をし案内する。
  - c. コースが一本道のため、グループ分けはせず全員一緒に案内する事とした。
  - d. 双眼鏡の使用法の説明は、希望者のみに別途説明をした。  
(結果として初心者と中上級者と別グループで行動する事となった。)
  - e. 昼食時に野鳥ブローチ等の販売、野鳥の羽のコレクションの展示・説明を行った。
  - f. 画用紙に描いた大きな野鳥イラストを用いて野鳥の説明を行った。
  - g. 観察後、鳥合わせ(観察した野鳥のチェック)を行う。
- 反省
  - a. 先行して本体とはぐれ、昼食・鳥合わせと一緒に出来ないメンバーが出た。  
(案内者にあまり先行すると野鳥が逃げるなど観察に支障が生じるなどの説明が必要だった。  
先行した人も後続の人が到着するなどの配慮が欲しかった。)
  - b. 相談なく他団体の入会案内などの資料配布があった。
  - c. 野鳥イラストを使っただけの説明は多くの人に説明するのに非常に有効だった。  
(これに類した手づくりの小道具で、より充実した案内が出来るのではないか。)
  - d. 同じコース・内容ばかりでなく異なったコースにしたらとの声があった。  
(当地野鳥の出現種・数とも多いので数年続け経年変化を観察するのも有効か。)
- 配布資料
  1. 野鳥チェックリスト(昨年どの出現種と比較可能なものとした。)
  2. 山野の野鳥・水辺の野鳥図鑑の抜粋(清水氏作成) 60部残 希望方利用下さい。

以上